

Contents

- 1・大学による地域貢献活動
- 2・学友会地域活動報告
 - Pick up : 愛好会
 - チアリーディング
 - Miracle☆Stars
- 3・高幡台団地
 - シェアハウス報告

1 大学による地域貢献活動

◆「斜面安定問題の考え方と解析手法に関するゼミナール」実施 (5/9～10/24 全 12 回 理工学部総合理工学科学建築学系 矢島 寿一教授)

多摩川や多摩丘陵地帯を有する日野市には、多数の斜面・のり面・崖があります。近年、土砂災害ハザードマップが公開され、地域住民の方々には身近な問題となっています。この土砂災害ハザードマップは、主に降雨時の斜面の安全度を示したマップで、斜面の安全度をより正確に理解することは地域住民の方々の安全を図る上で重要です。

こうした現状を顧み、本学では日野市との連携事業の一環として、「斜面安定問題の考え方と解析手法に関するゼミナール」と題し、日野市職員 6 名の方々に対してゼミを行いました。

斜面安定問題とか解析手法とか言うと、難しい専門的な講義と思われるかもしれませんが、解らなければその時に質問できるゼミ方式で、非常に簡単で分かりやすい講義となるようにしました。

講義内容は座学のような講義が 4 回、受講生各自が実験を行う実験が 4 回、受講生各自が計算(解析)を行う演習を 4 回としました。理解を高めるために理論と実験と解析が繋がっており、受講生自らが積極的に講義を受けられるよう工夫をしました。この講義を受講したことで、日野市職員の方々の斜面安定の考え方がより高まればと思っています。(矢島 寿一教授)



座学と実験の様子



日野市土砂災害ハザードマップ (日野市 HP より)

■ゼミの日程 (実験と演習に重きを置いたゼミ)

	月日	講義内容(15:00-18:00)	概要
1	5月9日	ガイダンス	【座学】斜面安定問題についての解説
2	5月23日	土の強さ(斜面安定問題と液状化)	【座学】土の強さや基本的性質についての解説
3	6月6日	一軸圧縮試験、一面せん断試験	【実験】土の強さを計る試験機の使い方と実習
4	6月20日	三軸圧縮試験①	【実験】三軸試験機の使い方と実習
5	7月4日	三軸圧縮試験②	【実験】非圧密非排水せん断試験の実習
6	7月18日	三軸圧縮試験③	【実験】圧密排水せん断試験の実習
7	8月1日	データ整理	【演習】三軸圧縮試験から得られる土質物性値の整理方法
8	8月29日	斜面安定解析の考え方	【座学】斜面安定解析(円弧すべり計算)の考え方の解説
9	9月12日	演習問題	【演習】円弧すべり計算の演習問題
10	9月26日	日野市内斜面の解析事例①	【演習】日野市に現存する斜面の解析演習
11	10月10日	日野市内斜面の解析事例②	【演習】日野市に現存する斜面の解析演習
12	10月24日	日野市内斜面の解析事例③	【演習】日野市に現存する斜面の解析演習

◆経営学部と紀の國屋のコラボレーションによる商品開発



経営学部経営学科では、1年生選択科目「ビジネス実務基礎（フレッシュャーズ・チャレンジ）」（担当：田原洋樹特任教授）にて、日野市の和菓子店株式会社紀の國屋と新商品の開発を行っています。2年目となる今年度は、「ラグビー型のもなか」を開発いたしました。

9月開催のラグビーワールドカップや、日野市が応援している日野レッドドルフィンズ（日野自動車）を盛り上げたいとの願いも込めました。

7月16日（火）より紀の國屋各店舗等で期間限定販売（年末まで）。



つぶあん



こしあん



◆日野市内小学校の大学見学(7/10)



明星大学に、日野市内の小学校から3年生66名が社会科見学を訪れました。

子どもたちは、27号館から自分たちの住む日野市を展望して興味津々、図書館では本の多さや広さ、学習スペースに「ここで勉強したい」の声。大教室やシェイクスピアホールの広さや雰囲気、驚きながら、大学構内を見学していました。



◆夏休み子どもいちょう塾（7/20,21 八王子市内の小学4～6年生対象・大学コンソーシアム八王子主催）



八王子学園都市センターにて「第9回夏休み子どもいちょう塾」が実施され、明星大学からは、教育学部高橋和子教授が「オリジナルの英語しかけ絵本づくり」講座を提供しました。

子どもたちは、主人公となる魚の人形を釣ってスタート。絵本のページに、英語のせりふに合わせて様々な海の生き物のイラストを貼って、自分だけの絵本を作成しました。教育学部の学生がサポートとして参加。笑顔あふれる、楽しい講座となりました。

◆デザイン学部の学生が、空手競技ウクライナ代表の応援グッズをデザイン（9/6～8）

「ウダチウクライノ」は、「がんばれウクライナ」という意味



2020年の東京五輪に、空手競技ウクライナ代表をホストタウンとして受け入れている日野市との地域連携事業で、デザイン学部の学生が応援用の手ぬぐいをデザイン、制作しました。青と黄色は、ウクライナの国旗カラーです。

9月6日～8日に行われたKARATE1プレミアリーグ東京（日本武道館）では、この青と黄色の手ぬぐいを使って、日野市空手道連盟所属の選手たちのほか、日野市民の皆さんが応援を行いました。

お知らせ 全学共通教育委員会公開講座

アスリートと身体 —東京オリンピック・パラリンピックのみかた—

11月9日 第2回 スポーツ実践のための身体論

11月16日 第3回 オリ・パラと「アスリート」の観かた

会場：明星大学 26号館 202教室

時間：14:30-16:00 受講無料・申込み不要です。

Pick up : チアリーディング愛好会
Miracle☆Stars (取材日 2019/9/26)



今回のピックアップサークルは、地域のイベント等で活躍してくれているチアリーディング愛好会「Miracle☆Stars」です。地域交流センター 勤労奨学生がインタビューしました。



キャプテン^{つしま}対島
志織さん(左)
と副キャプテン^{しぶどう}
の首藤陽菜さん
(右)にお話を
伺いました。

—サークルについて教えてください。

部員は現役の1・2・3年生を合わせて18人、大学から始めた人も多いです。火曜日の週1回、13号館の2階トレーニング室で活動しています。イベントなどで演技したり、自転車競技部・女子ラクロス部・男子ラクロス部・硬式野球部の応援をしたりしています。

—地域活動について教えてください。

お祭りのステージや学校などで行うパフォーマンスが多いです。富士電機コミュニティフェスティバルのステージ、桜の丘学園の夏祭りステージや、特別養護老人ホーム「愛生苑」で開催される「WADA ミュージックフェスティバル」などに出演しています。

富士電機のステージでは、初めてチアリーディング体験を子どもたちに向けて行いました。



体験では考えていた以上にお子さんが来てくれて驚きました。子どもたちの楽しそうな姿を見ると、教える側も楽しくなりました。チア体験は初の試みでしたが、子どもたちに喜んでもらうことができました。今後も、機会があれば子どもが多いイベントなどで、チア体験を行っていききたいと思っています。

—星友祭(明星大学大学祭)に向けて。

星友祭に向けての目標は「突破～魅せる1本～」。お客さんを魅了する演技を行うことと、これまでの先輩たちの演技を超えるという意味を込めました。

ステージでは全員の笑顔を見てほしいです。新チームに向けての一步として1・2年生のみの演技と、集大成

となる3年生だけの演技がありますので、ぜひ見に来てください。

対島さん「今までの先輩たちを越えられるように“突破”という目標をたてたので、それを成し遂げられるようにがんばります」

首藤さん「皆さんにチアのコピーである元気・勇気・笑顔を与えられるように精一杯踊ります。ぜひ応援してください」

—読者の皆さんに向けて一言お願いします。

対島さん「チアリーディングとチアダンスをひとくりにされてしまうことが多いので、もっとチアリーディングというスポーツを Miracle☆Stars をきっかけに知ってもらいたいです」

首藤さん「Miracle☆Stars の魅力は、学部もそれぞれ違う人達が週に1回の練習で絆を深め、信頼を高めて技をつくり上げているところです。練習は大変ですが、決まったときの達成感が楽しい。その楽しさを観ている方にも伝えていきたいです」



昨年度の様子

今年の星友祭では、
11/3 12:30
11/4 10:00
ステージ出演します。
ぜひ見に来て下さい!



インタビューを終えて：

対島さんと首藤さんのチア・リーディングへの心意気や、信頼し合える仲間と演技するチアが本当に楽しいという気持ちが伝わってきました。

星友祭がんばってください！ お話ありがとうございました。



◆「八王子地域合同学園祭第14回★学生天国★」（大学コンソーシアム八王子学生委員会主催）に参加(5/12)



JR 八王子駅北口西放射線ユーロードにて開催されました。明星大学からは音楽ボランティア愛好会「Freedom Music」が参加。『音楽の力で元気や勇気を与え、笑顔でいっぱいにする』ことをモットーにボランティア活動をしている団体です。

当日は晴天に恵まれ、演奏や、お客様にはペットボトル楽器製作などを体験していただきながら、楽しく交流しました。

◆「第22回ひの新選組まつり」に本学学生がボランティア協力(5/11,12)

土方歳三没後150年の今年は、ひの新選組まつりに、特別ゲストとして会津藩主松平容保公のご子孫がご参加のほか、市内中学生による白虎隊や、全国から新選組愛好会などが剣舞やパレードに参加、例年以上の盛り上がりを見せました。

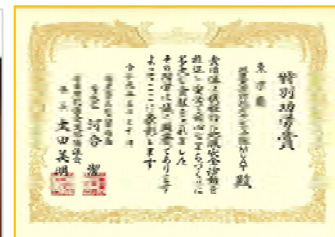
本学学生は、式典司会（硬式野球部）や記録写真の撮影（写真部）、パレードの介添人とグッズ販売（防犯ボランティア隊MCAT）に協力しました。

なお、写真部が撮影した写真は、日野市観光協会HPに掲載され、日野市内で写真展が開催されました。



◆明星大学防犯ボランティア隊MCATが『管区局長・関防連会長連名賞』を受賞(5/30)

近隣地域を中心に見回りパトロールや地域の警察と協力して防犯・交通安全活動などを行っている「明星大学防犯ボランティア隊MCAT」が防犯功労表彰式（警視庁主催）に出席し、継続的な地域ボランティア活動に対して、関東管区より『管区局長・関防連会長連名賞』を授与されました。



3 高幡台団地シェアハウス報告



【高幡台団地シェアハウス】

明星大学×日野市×UR都市機構による「地域活性化への取り組み」として、地域活動を条件に、学生が日野市内の高幡台団地にシェアハウス入居するというプロジェクトです。

・6/29 高幡台団地にて、人文学部人間社会学科熊本ゼミ主催の「防災の集い」が行われ、シェアハウスに住む学生も住民として参加しました。

イベント体験後は、団地自治会とシェアハウスの学生たちが一緒に炊き出しを行い、豚汁とアルファ米のごはんを頂きながら、団地の方々と交流しました。

・7/13,14 団地夏まつりでは、自治会との共同店舗で、玉こんにゃく・豚汁・ポップコーン・おもちゃ販売を行いました。学生たちは、会場準備や下ごしらえ、販売、後片付けまで、総合的に祭りの担い手として関わりました。

14日には、昨年度シェアハウスに入居していた卒業生も来訪し、自治会の皆さんや、新たな入居学生たちの販売を手伝いながら、生活面での相談にのるなど、会話も弾んでいました。先輩たちが作った絆を後輩たちが引き継いで、自然な形で地域へのボランティア参加という活動の流れができてきたようです。



発行：明星大学事務局 地域交流センター
住所：191-8506
東京都日野市程久保 2-1-1

電話：042-591-5111（内7160）

042-591-9445（直通）

FAX：042-591-9447

Email：gad-tkc@ml.meisei-u.ac.jp